

JATA

http://www.jata-net.or.jp/ **Communication**

じゃたこみ

10
2019年
10月10日発行
vol.152

発行 一般社団法人日本旅行業協会広報室
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通商が関ビル3階
http://www.jata-net.or.jp/

観光交流拡大へ 第9回日中観光大臣会議開催
／日豪でも両国の観光トップが協議

開幕直前特集
ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西
初の大阪・関西開催に期待高まる
主催3団体トップメッセージ 注目の観光大臣会合には18カ国が参加へ
業界日は必見のセミナーが目白押し

私の旅は、次のステージへ。

大阪・関西に
初上陸!
**世界
体験。**

旅が変わる。あなたが変わる。世界最大級 旅の祭典
ツーリズムEXPOジャパン2019 [大阪
 関西]
 10.26(土)・27(日) インテックス大阪 <https://t-expo.jp>

【入場料(税込)】 当日券 1,000円 / 前売券 500円 ※保護者同伴の小学生以下と中学生・高校生(学生証提示)は入場無料 ※12月24日(土)・25日(日)は業界関係者の事前申込制のため、一般の方は入場できません。
 【お問い合わせ】 ツーリズムEXPOジャパン推進室 TEL:03-5510-2004 event@t-expo.jp
 【主催】 公益社団法人 日本観光振興協会 / 一般社団法人 日本旅行業協会 / 日本商社観光局 【特別協力】 一般社団法人 全国旅行業協会 【特別賛助】 公益社団法人 大阪観光局 【開催支援】 TEL:0978-6188 関西 関西空港連絡鉄道



UNWTOとTEJの共催による観光大臣会合(写真は昨年の第2回会合)

初の大阪・関西開催に期待高まる 地域ならではの企画やテーマで魅力を内外に発信

観光大臣会合には18カ国が参加へ

「TEJ2019 大阪・関西」のフォーラム&セミナーは、「持続可能な発展の為に、今こそ観光の役割を果たす」を全体テーマに掲げ、多彩な会議やシンポジウムなどを通じて議論を深めます。

世界最大級の旅の祭典として国際的な観光のキーパーソンが集まるイベントであることを象徴するのが、UNWTO(国連世界観光機関)とTEJの共催による民間の会議として3回目を迎える観光大臣会合です。

10月24日の午後に開催される第3回TEJ観光大臣会合は、参加国数が昨年の13から18に増加する見通しで、「人と文化による地域活性化」をめぐる現状での課題や対策、今後の展望について、観光関連国際機関の代表などとも交え活発な意見交換が行われま

す。

特に、今年は、6月に開催されたG20大阪サミットの「G20大阪首脳宣言」で、観光が世界経済の成長の重要な牽引役となることや各国が持続可能で包摂的な開発などに対する観光分野での貢献を最大化するために取り組んでいくことが盛り込まれ、この首脳宣言を踏まえて、10月25日と26日に俱知安町でG20の枠組みでは初めてとなる観光大臣会合が開催されるため、その直前に行われる第3回TEJ観光大臣会合での議論も注目を集めることになりそうです。

注目のアドベンチャーツーリズム

海外部門の展示では、昨年に続いてデスクティネーション別を中心とする従来からの展示に加えて、「クルーズ」などとともに「アドベンチャー」のテーマ別のコーナーが



展示会場で繰り広げられる展示商談会

設定されます。

日本では発展途上の旅行スタイルと言えるアドベンチャーツーリズムですが、欧米では年間平均10%前後の成長率を維持しており、市場規模は50兆円に迫るとも言われています。日本人海外旅行者の間でも、近年のモノからコトへという需要のシフトを反映して、「自然」や「アクティビティ」「異文化」が組み込まれた体験への関心も高まってきており、新たな付

JATAと公益社団法人日本観光振興協会(日観振)、日本政府観光局(JNTO)は10月24日から27日までの4日間にわたり、「ツーリズムEXPOジャパン(TEJ)2019 大阪・関西」をインテックス大阪と周辺施設で開催します。初めて東京を離れて開催される世界最大級の旅の祭典TEJは、フォーラム&セミナー、展示商談会などに加えて、「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2019」も合同開催され、大阪・関西ならではの企画やテーマを通じて、海外・国内・訪日旅行の更なる市場拡大を図ります。

加価値を生み出すテーマとして注目を集めています。

アドベンチャーツーリズムのコーナーでは、アドベンチャーツアーを扱っている海外のサプライヤーや関係団体など、昨年を上回る10団体以上の出展が予定されています。

「食と酒を巡る旅」を体感

国内部門の展示でも、昨年注目を集めたテーマである「酒蔵ツーリズム」が「食文化・酒蔵ツーリズムエリア」としてパワーアップして、「食と酒を巡る旅」をテーマにブース展開します。

地域ならではの食や食文化を活かした取り組みを通じて、地域への誘客を図るとともに、食文



新たなテーマとして注目される「アドベンチャー」
[(C)OCVB]

化・酒蔵ツーリズムによる地域振興を目指す各自治体や団体などが、それぞれの魅力のアピール。その土地の歴史や自然、風土が育んだ地域の魅力を味わう「食と酒を巡る旅」を体感できます。

また、「五感を魅了する社会科見学」文化・産業の小径」と銘打った「産業観光エリア」では、自治体や観光関連団体、企業など10以上の団体が出展し、工場夜景をはじめ多様な「産業観光」の魅力を紹介します。

大阪の地域特性を反映する展開も

「TEJ2019 大阪・関西」が開催される地元エリアからも、大阪商工会議所のブースで在阪事業者18社が出展するほか、在



「食と酒を巡る旅」を体感できる「食文化・酒蔵ツーリズムエリア」

阪の鉄道会社7社が「Railways KANSAI」として共同出展するなど、地域特性を反映した展開が注目されます。

大阪商工会議所のブースでは、文房具や金属などの各種メーカー、建築デザイン事業者、ギャラリーなど、幅広い産業の事業者が出展。大阪・関西での開催のキーワードである「ウェルネス」分野でも、在阪の製薬会社と医療機器メーカーが出展を計画しており、大阪における産業の間口の広さや奥行きを打ち出す方針です。

「関西をつなぐ鉄道ネットワーク」をサブテーマに掲げる「Railways KANSAI」は、関西観光本部との連携により各自自治体



水運に支えられて発展した大阪は「水の都」としても魅力を発信

と合同のデジタルスタンプラリーも実施することになっており、オール関西で地域の魅力を強力にアピールします。

ツーリズム産業の裾野拡大に期待

「TEJ2019 大阪・関西」では、昨年が続いて「インバウンド・観光ビジネス総合展」が併催されるほか、新たに「IRゲーミング EXPO2019」もイベント内イベントとして同時開催されます。

IR誘致を目指す大阪・関西で「TEJ」が初めて開催される今年、ツーリズム産業の事業者とIR事業者が一堂に会するイベントでは、IRオペレーター、IR導入を検討する地方自治体、IR関連ビジネスへの参入を検討している各企業団体とのマッチングビジネス商談も予定。一般日にも来場者に向けて、IRへの理解促進を図ります。

ツーリズム産業の裾野をさらに広げるイベント内イベントの派生効果も大いに期待されるところで

TEJ主催3団体トップメッセージ

新しいビジネスチャンスと巡り会う場に

日本旅行業協会(JATA) 田川博己会長



初めて東京を離れて開催される「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」は、出展小間数が予想を上回る規模に達し、東京に迫る手応えを感じています。

想定以上の手応えの理由は、開催地の「天の時」「地の利」「人の和」です。

大阪で開催されたばかりのG20に続き、今まさに盛り上がりつつあるラグビーワールドカップ。2025年万博に向けて、大阪・関西を世界へPRする絶好の「天の時」です。西日本や瀬戸内の自然・歴史・文化など豊富な観光資源にアクセスできる「地の利」も大きな魅力と言えます。地元の財界や自治体、鉄道会社の「人の和」は、心強い限りです。

3回目を迎える観光大臣会合には、昨年を上回る18カ国の参加が見込まれており、「商談会」や「セミナー」は、世界中からプロフェッショナルが集う貴重な機会となります。

「IRゲーミングEXPO」と「インバウンド観光ビジネス総合展」も併催されるTEJ2019で、ぜひ、新しいビジネスチャンスを見つけてください。

大阪・関西で観光の最新トレンドをつかもう

日本観光振興協会 久保成人理事長



「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」の開催にあたり、多大なるご支援・ご協力を賜りました大阪・関西の関係者の皆様、そして出展者の皆様には厚く御礼申し上げます。

回を重ねてツーリズムEXPOジャパンは、旅行の分野だけに限らず、幅広い産業が多数参加しているほか、省庁や大学とも連携し、観光に関する総合的な博覧会へと成長しました。

今年も、地域と産業を共通テーマで結び付けた「産業観光」「酒蔵ツーリズム」「アドベンチャーツーリズム」などの「テーマ別観光」による出展企画や、ビジネスデリーの各種セミナーなどの開催を通じて、地域と、それに関わる産業界全体を強く支援していきたいと考えております。

観光に関わる環境や技術が著しく変化。進歩していく中で、ぜひ、ツーリズムEXPOジャパンにご来場いただき、今そして将来の観光のトレンドをつかんで皆様の業務等に活かしていただければ幸いです。

TEJとVJTM同時開催の相乗効果を

日本政府観光局(JNTO) 清野智理事長



今年、ツーリズムEXPOジャパンとともにVISIT JAPAN トラベル&MICEマート(VJTM)2019も初めて大阪・関西で開催されるのに伴い、大阪をはじめとする関西エリアについてもっと知ってもらうため、海外バイヤーとメディアを対象とする「関西視察プログラム」を用意しています。

また、TEJとVJTMの連携として今年も展示商談会の2日目に、VJTMバイヤーによるTEJ展示ブースの内覧ツアーを実施する一方、TEJ出展者によるVJTMバイヤー向けセミナーも開催する予定です。

TEJ展示ブースの内覧ツアーでは、事前に英語対応が可能なブースを募ってバイヤーを案内しており、毎回、好評をいただいております。

TEJとVJTMの同時開催を通じて、様々な相乗効果が生まれることを期待しており、双方にとってより有意義なイベントとなるように、さらに工夫を凝らしていきたいと考えています。

ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西 開幕直前特集

- 1 **初の大阪・関西開催に期待高まる
地域ならではの企画やテーマで魅力を内外に発信**
- 3 **TEJ主催3団体トップメッセージ**
田川博己 JATA会長、久保成人 日本観光振興協会理事長、清野智 日本政府観光局理事長
- 9 ●第5回ジャパン・ツーリズム・アワード
農泊で地域活性化目指す(株)百戦錬磨が大賞
- 10 ●持続可能な発展に向けて議論深める
デジタル・海旅・エンタメをテーマにシンポジウム
- 11 ●必見のプロフェッショナル・セミナー
10月24日・25日はインテックス大阪セミナー会場へ

〈本部活動報告／観光交流拡大へ各国と協議〉

- 5 ●第9回日中韓観光大臣会合を開催
相互協力など議論し、共同宣言に署名
- 6 ●日豪でも両国の観光トップが協議
- 7 ●関東支部LADY JATA委員会がホームページ開設
- 7 ●東北支部が仙台国際空港セミナー実施
- 7 ●支部活動報告

アウトバウンド促進協議会 (JOTC)

- 8 ●脱・定番のツアー造成を
欧州部会が必要喚起セミナーを開催
- 8 ●JOTC・空会社インタビュー 第11回 南アフリカ航空

●読み物&マーケティング

- 13 ・ハイ!こちら消費者相談室 苦情事例に学ぶ⑦
添乗員に見捨てられた!
- 14 ・法務の窓口 第77回 新個人型運賃への対応

●素材研究

- 16 (国内) 菊池川流域(熊本県)
- 17 (海外) ギョルヤズ(トルコ)

●事務局だより

- 18 <広告>中国旅行新時代/象山映画村(寧波)

表紙写真

初めて東京を離れて開催される「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」の開幕が2週間後に迫ってきました。過去5年間にわたって東京で開催されてきた世界最大級の旅の祭典に対する西日本での関心も日増しに高まってきており、大阪・関西を舞台に繰り広げられるイベントへの期待も膨らむばかりです。

「旅行業登録票」はJATAホームページより作成およびデータのダウンロードができるようになりました。

ダウンロードができる旅行業登録票は、下記のとおりです。

1. 旅行業登録票 (業務範囲: 海外旅行・国内旅行)
 2. 受託取扱企画旅行 別掲 (業務範囲: 海外旅行・国内旅行)
 3. 旅行業登録票 (業務範囲: 国内旅行)
 4. 受託取扱企画旅行 別掲 (業務範囲: 国内旅行)
- ※ご希望の方は、JATAホームページより「会員・旅行業のみなさまへ」をご参照ください。

発行 一般社団法人 日本旅行業協会広報室
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3
全日通設が関ビル3階
<http://www.jata-net.or.jp/>

ツーリズムEXPOジャパン2019 に出展します!

ウィ・キャンブスにて 旅行業基幹業務システム **symphony Atwo** を体感して下さい!
シンフォニー アトウ

- 1 名刺交換させて頂いた方皆様に、クオカード500円をプレゼント!
- 2 インテックス大阪までの交通費を上限3万円まで弊社にて負担します!
※事前にご予約頂き30分以上の実機デモをご覧頂く方に限ります。

→ 同封してある弊社資料も是非ご確認ください!



株式会社 ウィ・キャン
<http://www.w-e-can.co.jp/>

本社: 東京都港区元赤坂1-1-8 赤坂コミュニティビル6F / 03-3423-2161
大阪: 大阪市淀川区西中島5-11-10 第三中島ビル4F / 06-6390-3321

第9回日中韓観光大臣会合を開催 相互協力など議論し、共同宣言に署名

観光通じ北東アジアの平和促進

第9回日中韓観光大臣会合が8月30日と31日の2日間にわたり、韓国の仁川広域市で開催されました。会期中に行われた民間行事などには、JATA会員旅行会社などの関係者29人をはじめ、約300人が参加しています。

大臣会合では、2020年までに相互交流を3000万人とする日中韓3カ国の目標について、2018年に達成されたという認識で一致。その上で、日中韓3カ国の国民の相互信頼を深める活発な観光交流を推進することで合意するとともに、そのために取り組むべき3国間の協力について議論を行い、共同宣言に署名しました。

共同宣言は、「日中韓3国間の観光協力を通じた北東アジア地域の平和促進と包摂的成長の実現」「観光を通じた北東アジア地域の未来を先導するためのビジョン提示」を実現するための「具体的協力案について合意」、「今後も日中韓観光協力を促進していくための取り組みを推進していくことと合意」したことなどを謳っています。

日本から石井啓一国土交通大臣と観光庁の田端浩長官、中国から雫樹剛

(ラク・ジュゴウ)文化
旅游部長、
韓国から朴
良雨(パク・
ヤンウ)文
化体育観
光部長官
が出席した



壇上で顔をそろえた日中韓の各大臣(左から石井啓一国土交通大臣、韓国の朴良雨文化体育観光部長官、中国の雫樹剛文化観光部長)

インフラ拡充のため努力を強化

3国が合意した観光協力としては、「スポーツ交流協力強化」「日中韓3国の地方観光地間の円滑な交流のため、観光インフラの拡充」「観光産業の拡大と競争力の強化」などが盛り込まれました。

また、日韓観光大臣会談では、両国間に様々な課題があつても、相互の信頼に基づいた観光交流は重要であるという認識で一致しています。日中観光大臣会談では、今後の日中間における双方向交流の推進をめぐり意見が交わされました。

坂巻副会長がフォーラムでプレゼン

8月30日に開催された日中韓観光産業フォーラムでは、JATAの坂巻伸昭副会長が



プレゼンテーションを行う
坂巻伸昭 JATA副会長

「日中韓地域観光地連携および活性化施策」をテーマに掲げたセッションでプレゼンテーションを行ったのに続き、JATAと韓国旅行業協会(KATA)による合同会議も実施されました。

合同会議では、JATA側とKATA側の双方から意見発表が行われ、会議の最後に挨拶したJATAの田川博己会長は、「過去に例のない危機に直面して、JATAとKATA、日本政府観光局(JNTO)、韓国観光公社(KTO)の4者が力を合わせて乗り切ろうという意気込みを感じた」と語り、JATAとKATAの会員旅行会社による研修旅行等で相互訪問の拡大を検討することなども提案しています。

日豪の持続可能な観光開発に努力 パースで両国の観光トップが協議

日豪観光交流促進協議の第9
回会合が9月6日、オーストラ
リアのパースで開催されました。

同協議は1995年の日豪間
における観光担当次官級の合意
に基づいて、日豪間の観光交流の
拡大に向けて設置されている協
議会です。

今回の会合には、日本側から
観光庁の田端浩長官、日本政府
観光局（JNTO）の清野智理事
長、JATAの堀坂明弘副会長、
オーストラリア側からは外務貿



日豪観光交流促進協議の会合に臨む日本側出席者

易省のジュリアン・メリマン次官補、
リチャード・コート駐日大使、貿易
投資促進庁のステファニー・フェイ
CEOなどが出席しました。

午前中に行われた両国政府間
の協議では、観光分野における日
豪間の相互協力や観光交流の拡
大に向けたプロモーション、マーケ
ティングなどに関する取り組みに
ついて意見交換が行われました。

**訪日オーストラリア人旅行者数
は11.6%増55万人**

オーストラリア外務貿易省のメ
リマン次官補は、「2009年に
北海道で行われた前回の会合か
ら10年が経過し、良好な日豪関
係により相互訪問する旅行者数
も増加した」と指摘。「両国の交
流を拡大していく上で、今回のよ
うな双方の使節団による対話は
極めて重要だ」という認識を示し

ました。

これに対して、観光庁の田端長
官は、「全日空が9月からパースに
就航しており、今回の会合を通じ
て、日豪間の協力強化、双方の観
光業界の更なる関係強化を進め
ていきたい」と考えを表明。日本を
訪れる外国人旅行者の増加を図
るため、ビザの緩和や航空機発着
枠の拡大、柔軟な免税制度の実現
などに積極的に取り組んできた

ことに言及し、「訪日旅行者数が
飛躍的に増加してきている中で、
2018年に日本を訪れたオー
ストラリア人旅行者は前年比11.
6%増の55万人にまで増加した」
と指摘しています。

**選ばれるデスティネーションの
構築へ**

会合では、JATAの堀坂副
会長がアウトバウンド促進協議会

（JOTC）による海外旅行需
要の拡大に向けた取り組みなど
を紹介。「旅行会社と観光局や航
空会社などのサプライヤーによる
共同プラットフォームとして構築
されたJOTCの活動を通じて、
持続可能なデスティネーション開
発を目指し、市場開発や需要創
出を進めている」と説明して、「設
立当時は1711万人だった日
本人海外旅行者数も、2018
年には1895万人まで拡大し
ており、特に、オーストラリアを訪
れる日本人旅行者数は40万人か
ら47万人へと堅調に推移してい
る」と強調しました。

さらに、堀坂副会長は、「成熟
した旅行市場では熾烈なデステイ
ネーション競争が繰り広げられて
おり、受け入れ側は常に『デステイ
ネーション競争』の中にあること
を意識する必要がある」と指摘。
「選ばれるデスティネーションをい
かに構築していくか。オーストラ
リアの持続可能な観光開発に、わ
れわれ日本チームが少しでも貢献
できるなら、これほどの喜びはな
いと思っています」と語りました。

JATA公式サイト内で活動内容などを紹介 関東支部LADY JATA委員会がホームページ開設

JATA関東支部のLADY JATA委員会は、JATA公式サイト内に「LADY JATAホームページ」を開設しました。

2012年6月に発足した同委員会は、業界として目指すべき女性活躍のビジョンなどについて議論を重ねています。

今回のホームページ開設もこうした取り組みの一環で、委員会の



LADY JATA委員会・メンバーの皆さん

活動内容、女性社員のロールモデルやキャリアパスの紹介など、興味深いコンテンツを用意しています。コンテンツは、隔月ペースで更新していく予定です。

JATA東北支部が 仙台国際空港セミナー実施

JATA東北支部は10月1日、JATA加盟旅行会社の来年度採用予定の内定者と、定期採用を行っていない加盟旅行会社の今年度採用者を対象に、仙台国際空港にてセミナーを実施、約50人が参加しました。

3回目を迎えるセミナーは、今月から定期採用を行っていない加盟旅行会社の採用者も対象となりました。JATA東北支部では「セミナーを通じて若年旅行者の拡大を担う人材育成に取り組んでいきたい」と説明しています。

北海道支部

9月12日 海外旅行委員会
9月18日 国内旅行委員会

東北支部

9月19日 海外教育旅行セミナー

10月1日 (仙台)
次年度採用内定者・2019年度採用者
仙台空港セミナー

10月8日 環境基金杯チャリティゴルフコンペ

10月9日 海外旅行セミナー

10月10日 国際化用促進協議会

10月10日 海外旅行セミナー
(福島)*仙台空港国際化利用促進協議会

10月10日 秋季公正競争規約
説明会

関東支部

9月29日～30日
総務・LADY JATA合同委員会

中部支部

9月27日 中部国際空港第2ターミナル視察研修

関西支部

9月17日～19日
国内旅行委員会研修
旅行(道東)

9月19日 消費者相談委員会
9月19日 「受注型企画旅行」
実務講座PART2

9月25日 総務委員会

9月27日 インバウンドツーリズム委員会

中四国支部

9月30日 海外教育旅行セミナー
(広島)

九州支部

9月25日 九州観光推進機構
説明会

10月1日 九州産業大学観光学部・JATA講演会

10月9日 教育研修委員会/国内・訪日委員会インフラツーリズム研修

10月10日 チームヨーロッパ委員会

沖縄支部

9月13日 観光危機管理
セミナー

9月18日 幹事会

9月19日 海外旅行委員会

脱・定番のツアー造成を 欧州部会が需要喚起セミナーを開催

JATAアウトバウンド促進協議会(JOTC)は9月4日、東京都内で「JOTC「プランナーのためのセミナー／これからの英国湖水地方プランニング」を開催し、旅行会社の企画担当者ら50人以上が参加しました。

セミナーでは英国湖水地方観光局在日代表の竹中正道氏が、世界遺産に登録された湖水地



英国湖水地方観光局
日本代表の竹中正道氏

セミナー会場には多くのプランナーらが訪れ、登壇者の話に熱心に耳を傾けていました



方の大自然やピーターラビット™やウォズワースゆかりの地、ウィン

ダーミア湖のクルーズやSL列車のほか湖畔のハイキングなどを紹介。さらにNHKで放映された湖水の庭園「ダルメイン」の人気にもふれました。「湖水地方は多様な観光素材が充実しているが、ゴッツウオルズ・ロンドンと組み合わせた従来のコースが未だ一般的。脱定番にも挑戦し、英国ファンのリピーター対策にもつなげてほしい。ぜひ多品種・少量時代のツアー造成を」と呼びかけました。

さらに、湖水地方へのアクセスが良い航空会社として、ブリティッシュエアウェイズ旅客営業部アカウントマネージャーの金本朗彦氏と、フィンエア東京支店旅客営業部課長の北川正彦氏よりフライト情報やサービスなどについて紹介。レイルヨーロッパ在日代表の加々美恵理氏は、英国の鉄道についての説明を行いました。

JOTC・航空会社インタビュー 第11回

一過性ではない良質な商品造成を

今年、85周年を迎える南アフリカ航空(SA)。日本事務所は45周年目となり、南アフリカをはじめ、周辺諸国を交えた南部アフリカへの足を一手に担ってきました。同社の取り組みや今後の市場拡大について話を聞きました。



南アフリカ航空

日本支社長代理 後藤天平氏

——SAの特徴をおしえてください。

後藤 現在日本はオフラインで、香港経由で週7便を運航しておりましたが、本国の方策により、2019年9月18日からヨハネスブルグ／香港線が週4便となりました。一方で、スターアライアンス・パートナーである全日空のパス線就航に伴い、成田／パス／ヨハネスブルグの乗り継ぎも日本初公示運賃でご利用いただけるようになりました。

弊社の最大の特徴は南部アフリカの充実したフライトネットワークです。アフリカ旅行に不安を持たれるお客様は依然いらっしゃいますが、私たちは日本に支店を置いている以上、全力でお手伝いしますので何なりとご相談ください。

——日本市場の拡大に向けた取組をお聞かせください。

後藤 中長期的な取り組みに重きを置いてPRを行っています。私たちはアフリカというデスティネーションがあってこそ航空会社ですから、価格訴求で一過性のものではなく、旅行会社の皆様と利益を残せるアフリカ旅行商品を造成してもらうた

め、現地の正確な情報を提供することが重要だと考えています。日本から南アフリカへの渡航者は年間約2万8000人と、まだ市場開拓余地がありますので、長期的な目線でマーケットを拡大していくことを考えています。

情報提供に際しては旅行会社の説明会に参加するほか、ファミトリップを通し、現地の姿を実際に知っていただくことが重要だと思っています。

——日本の旅行会社にお伝えしたいことをお聞かせください。

後藤 アフリカの販売拡大には、現地の正しい情報提供が課題のひとつです。よりよい旅を提供するため、旅行会社とともに市場拡大を図っていきたくと考えております。アフリカ商品の造成・販売をご検討の際は是非お問い合わせください。

問い合わせ TEL:03-3470-1901

第5回ジャパン・ツーリズム・アワード

農泊で地域活性化を目指す(株)百戦錬磨が大賞

JATAと日本観光振興協会(JTTA)、日本政府観光局(JNTO)は、「ツーリズムEXPOジャパン(TEJ)2019 大阪・関西」の開催に先立ち、「第5回ジャパン・ツーリズム・アワード」(審査委員長

≪本保芳明 国連世界観光機関(UNWTO)駐日事務所代表≫の各賞受賞者を発表しました。新たに制定された国土交通大臣賞は、株式会社百戦錬磨の「農



「課題解決にきめ細かく対応する取り組み」として評価された農泊

泊と世界をつなぐ地域活性化サービス」が受賞。同じく今年から制定された観光庁長官賞は、佐賀嬉野バリアフリーセンターと田辺市熊野ツーリズムビューロー、パラオ政府観光局の3団体が受賞しています。

百戦錬磨の「農泊と世界をつなぐ地域活性化サービス」は、訪日客を対象にした新しい宿泊スタイルを提案したもの。地方へのインバウンド需要の誘致に向けた「切り札」として評価されました。

百戦錬磨の上山康博代表取締役社長は、「世界標準の農泊に着目し、地域活性化に努めてきた。各国からの旅行者と地域の交流が活発になるよう精進したい」と意欲を示しています。

【受賞企業・団体】

◎国土交通大臣賞

株式会社百戦錬磨(国内・訪日領域ビジネス部門) ≪農泊と世界をつなぐ地域活性化サービス≫

◎観光庁長官賞

佐賀嬉野バリアフリーセンター(国内・訪日領域 地域部門) ≪嬉野温泉のバリアフリー化は第5段階へ〜民間救急との連携〜一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー(国内・訪日領域 地域部門) ≪聖地熊野における地域ぐるみの新しい観光モデルへの挑戦〜パラオ政府観光局(海外領域 地域部門) ≪世界初の環境保護誓約「Patani Pledge」の創造≫

◎エフセレントパートナー賞

フィリピン観光省(海外領域 地域部門) ≪ボラカイ島の復活、ツーリズムの持続的發展に向けて≫

◎学生が選ぶジャパン・ツーリズム・アワード

株式会社エイチ・アイ・エス(海外領域ビジネス部門) ≪子ども達の未来の可能性を広げよう!カンボジアの小学校で課外授業!子ども達と学び合う旅≫

◎DMO推進特別賞

一般社団法人大雪カムイミントラDMO(国内・訪日領域 地域部門) ≪新たなスノーリゾートの形。都市と自然を活用した「都市型スノーリゾート」の取り組み〜一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー(国内・訪日領域 地域部門) ≪聖地熊野における地域ぐるみの新しい観光モデルへの挑戦≫

◎デジタル活用特別賞

ユエム・サクシード株式会社(国内・

訪日領域 ビジネス部門) ≪GPS城廻りアプリを活用した「城おこし」プロジェクト〜SoundUD推進コンソーシアム(国内・訪日領域 ビジネス部門) ≪音のユニバーサルデザイン化社会実現に向けた取り組み〜ソフトバンク株式会社(国内・訪日領域 ビジネス部門) ≪地域イベントと連動した多言語観光クラウドサービス「Japan2Go」の活用と動態分析事業≫

◎UNWTO倫理特別賞

佐賀嬉野バリアフリーツアーズセンター(国内・訪日領域 地域部門) ≪※2年連続≫ ≪嬉野温泉のバリアフリー化は第5段階へ〜民間救急との連携≫ ≪観光庁長官賞と同時受賞≫ ≪有限会社屋久島野外活動総合センター(国内・訪日領域 ビジネス部門) ≪屋久島におけるエコツーリズムの推進≫

上記各賞に加えて、「国内・訪日領域 ビジネス部門」で19団体、「国内・訪日領域 地域部門」で17団体、「海外領域 ビジネス部門」で4団体、「海外領域 地域部門」で1団体が入賞しています。

各賞受賞者と表彰内容などの詳細は、TEJのホームページ(<https://www.tejpo.jp/biz/program/award.html>)をご覧ください。

持続可能な発展に向けて議論深める デジタル・海旅・エンタメをテーマにシンポジウム

「ツウリズムEXPOジャパン(TEJ)2019 大阪・関西」では10月25日、「デジタルマーケティング」「海外旅行」「エンターテインメント」という3つのテーマ別シンポジウムが実施されます。

昨年が続いて開催される「デジタルマーケティングシンポジウム」でモデレーターを務めるトラベルボイスの鶴本浩司代表取締役社長CEOは、旅行中に観光情報や交通情報を入力するため、スマホにインストールされたアプリを活用するなど「タビナカにおけるデジタルの役割が大きくなっている」と指摘。「その一方で、ICT



活況だった「TEJ2018」でのデジタルマーケティング・シンポジウム

JTB総合研究所の黒須宏志 研究理事がモデレーターを務める海外旅行シンポジウムでは、「海外旅行需要の成長が訪日需要とリンクするようになっていく」状況の中で、西日本の海外旅行市場でも、ゲートウェイとなる関空の将来戦略を踏まえつつ、旅行会社にも供給座席を最大限に活用できる知恵と工夫が求められていることから、「ビジネスチャンスを見いだせるようなヒントを持ち帰っていただける」議論が繰り広げられ

る見通しです。

大阪のキラコンコンテンツともいうべき「エンターテインメント」をテーマとするシンポジウムでモデレーターを務める松本大学の佐藤博康名誉教授は、「地域でエンターテインメントを観光資源として生かしていくために、先行事例なども参考にしながら議論を深め、様々なテーマツーリズムとも重ね合わせることで可能性を見出せるような取り組みを探りたい」と説明しています。

各テーマ別シンポジウムの詳細は、次の通りです。

ポーク代表取締役)／亀山秀一氏(日本政府観光局「JNTO」理事)

【海外旅行シンポジウム】

テーマ…インバウンド4000万人時代の海外旅行市場はどうなる／関空の強みを活かして新たな商機を

日時…10月25日(金)13:00～14:30

会場…インテックス大阪 センタービル 2階 国際会議ホール

基調講演…山谷佳之氏(関西エアポート株式会社代表取締役社長CEO)

モデレーター…黒須宏志氏(株式会社JTB総合研究所研究理事)

パネリスト…遠藤修一(株式会社JTB 執行役員 個人事業本部海外仕入商品事業部長)／永原範昭氏(フィンエア日本支社長)／井上剛志氏(公益社団法人関西経済連合会理事・国際部長 アジアビジネス創出プラットフォーム管轄)

【エンターテインメント・シンポジウム】

テーマ…エンターテインメントで地域を元気に!

日時…10月25日(金)16:00～18:00

会場…インテックス大阪 センタービル 2階 国際会議ホール

モデレーター…佐藤博康氏(松本大学名誉教授)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…金澤亮氏(合同会社ユース・ジェイ・セールス&アライアンスマーケティング部部長)／柴田啓氏(株式会社ベンチャーリパブリック代表取締役社長)／綱川明美氏(株式会社ピース

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

パネリスト…小川友次氏(宝塚歌劇団理事長)／奥谷達夫氏(吉本興業株式会社代表取締役副社長)／岡本栄氏(三重県伊賀市長)／鄭辰洙氏(韓国観光公社東京支社支社長)

必見のプロフェッショナル・セミナー 10月24日・25日はインテックス大阪セミナー会場へ

「ツアリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」では10月24日と25日の両日、インテックス大阪セミナー会場で「ツアリズム・プロフェッショナル・セミナー」を開催します。観光産業に携わる皆さんに一流のプロフェッショナルとなっただけのよう企画されたセミナーです。奮って、ご参加ください。

「国内・訪日旅行担当者向け」

■「自然」×「文化」×「スポーツ」の融合による観光先進国への挑戦！

◎概要 観光庁、文化庁、スポーツ庁、環境省の取り組み紹介と「自然」×「文化」×「スポーツ」の融合した観光についてのパネルディスカッション

◎日時 10月24日・12時30分～14時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(2)

■「今、国立公園がアツい！！」企業連携による取り組み紹介(公園マッチング)

◎日時 10月25日・10時30分～12時

◎場所 5号館Bゾーンセミナールーム(2)

◎概要 日本は、自然と人の暮らしがともにある国立公園です。暮らしの中で脈々と受け継がれてきた文化や食、そして素晴らしい自然と風景。そんな魅力が国立公園には詰まっています。今回のセミナーでは、そんな素晴らしい34の国立公園について、国立公園オフィシャルパートナー

企業2社の視点から、企業活動のフィールドとしての魅力、ポテンシャル、その活用事例や取組み、旅行業界への期待等を発表いたします。また、国立公園の活用に必要な性を見出さず、きつかけとして、各国立公園のレンジャー等とのマッチングの場も設けます。

■貸切バスの運賃料金制度等についてのセミナー

◎概要 旅行者等が貸切バスを手配するに当たって、旅行の安全の確保の観点から遵守しなければならぬ事項を中心に説明

◎日時 10月25日・14時30分～16時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(2)

■訪日教育旅行を拡大するための具体策

◎概要 未来を担う若い世代の訪日教育旅行は将来の日本のファーンにも繋がるものとして期待されています。本セミナーは訪日教育旅行誘致の第一人者がそのノウハウを具体的に語ります。

◎日時 10月25日・12時30分～14時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(2)

■インバウンドによる地方誘客促進、各地事例に学ぶ「木曾路馬籠妻籠」の取組

◎日時 10月24日 14時30分～16時

◎場所 5号館Bゾーンセミナールーム(2)

◎概要 「売らない」「貸さない」「壊さない」の原則でタイムスリップしたような町並みを残し、独自の観光戦略を図る、「木曾路馬籠妻籠」。本セミナーはこの地域を事例に、訪日による地域観光振興と環境資源の保全の両立による観光体験の質の向上を考えます。旅行会社、地方自治体の訪日ご担当者必見のセミナーです。

「海外旅行担当者向け」

■ターキッシュエアラインズと、カタール航空の復活を機会として、関空から中東・ヨーロッパ経由の先へ

◎概要 来春のターキッシュエアラインズとカタール航空の直行便再就航にあわせ、エミレーツを含めて中東諸国からその先への旅行商品

の造成に役立つ情報を提供

◎日時 10月25日・14時30分～16時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(0)

■知られざるイスラエルの魅力！テルアビブへの直行便就航に向けて

◎概要 来春のテルアビブへの直行便就航にあわせ、イスラエルと周辺国を含む旅行商品の造成に役立つ情報を提供

◎日時 10月25日・16時30分～18時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(0)

「人事・総務担当者向け」

■ベテラン人事担当者が本音を語るシリーズ第四弾！／旅行業界で時間外労働削減は本当にできるのか？マネジメントの意識改革は実現できるのか？

◎概要 働き方改革関連法が施行され、対策が急務となっている時間外労働の削減について、パネルディスカッションで議論

◎日時 10月25日・16時30分～18時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(1)

■旅行業界研究セミナー／旅行業界トップによる「旅行業界の未来」についての講演

◎概要 旅行業界第二線の若手社員による就職活動へのアドバイス、体験談、旅行業の魅力などを

パネルディスカッション形式で議論
◎日時 10月25日・16時30分～18時

◎場所 インテックスプラザ・Aステージ

「法務・企画担当者向け」

■旅行実務に関する法務セミナー

◎概要 法令等の改正や国内航空運賃規則の変更などに伴う旅行実務への対応について、最新情報を説明

◎日時 10月25日・12時30分～14時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナールーム(1)

「お客様対応向け」

■旅行業の苦情対応セミナー

◎概要 毎年12月に開催しているJATA関西苦情対応セミナー

ナーでも好評の消費者相談委員

会のメンバーによる寸劇も交えた消費者苦情事例研究と弁護士による解説

◎日時 10月25日・14時30分～16時

◎場所 5号館Bゾーン・セミナー

ナールーム(1)

※「ツーリズム・プロフェッショナル・セミナー」の全プログラムは、ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.t-expo.jp/biz/program/seminarprogram.html>

併催イベントでも各種セミナーを実施

「ツーリズムEXPOジャパン2019 大阪・関西」では、イベント内イベントとして併催される「インバウンド・観光ビジネス総合展」と「IRゲーミングEXPO」でも、専門的なセミナーなどが実施されます。主なセミナーは、次の通り。

《インバウンド・観光ビジネス総合展》

■「最新インバウンド事例から見る新潮流 ～大阪・関西のインバウンド戦略を考える～」

◎講師=村山慶輔氏(やまごころ代表取締役)

◎日時=10月24日・10時30分～11時15分

◎場所=会場内セミナースペース

■インバウンドビジネス最新トレンド ～ポスト2020年に向けた傾向と対策～

◎講師=中村 好明氏(日本インバウンド連合会理事長／ジャパンインバウンドソリューションズ代表取締役社長)

◎日時=10月25日・10時15分～11時15分

◎場所=会場内セミナースペース

《IRゲーミングEXPO》

■日本版IRが開く観光大国日本

◎講師=橋爪紳也氏(大阪府特別顧問／IRゲーミング学会理事／大阪府立大学教授・観光産業戦略研究所所長)

◎日時=10月24日・11時～11時45分

◎場所=会場内特設ステージ

■ギャンブル等依存症対策のあるべき姿

◎講師=西村周三氏(特定非営利活動法人依存学推進協議会理事長)

◎日時=10月24日・13:00～17:30

場所=インテックス大阪・国際会議ホール

ハイ!

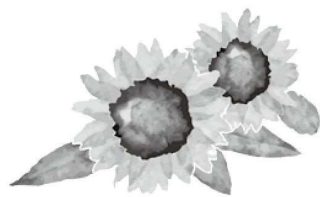
こちら 消費者相談室

お客様の満足度向上を目指して

苦情事例に学ぶ⑦

添乗員に見捨てられた!

監修：弁護士 三浦雅生



う」と言って、他の参加者と観光に行っていました。病気になった私たちのことを最優先するのが添乗員の仕事じゃないですか。

「保護措置」の「義務と権限」

旅行者の高年齢化に比例して保護を求め、る事案が増加しているようです。

企画旅行契約に基づき、旅行会社は旅行者に対して以下の3つの債務を負っています。①手配債務 ②旅程管理債務 ③安全確保債務がそれで、この事案の熱中症で倒れた旅行者には、③の安全確保債務が発生します。

募集型企画旅行約款第26条の「保護措置」には「当社は、旅行中の旅行者が、疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めるときは、必要な措置を講ずることがあります」とあるように、保護措置の義務と権限を定めています。そこで問題になってくるのが、保護措置の義務とは何をどこまでやるのかということ。

この事案のように、「熱中症に罹患した旅行者」に対して一時的避難場所を確保し、旅行者自身の体調を旅行者自身に確認し、専門家（医者）への案内を提示している場合は、添乗員としての債務を適切にこなしているものと考えるのが普通でしょう。なかにはかなり高度な医療知識をもって診断をしろうという旅行者もいるようですが、添乗員は医療の

専門家ではないので、それに耳を傾ける必要はありません。たしかに旅行者が一見して明白に自分では体調を判断できないほどの保護を要する状態の場合は、早急に対応しないと最悪な状態に至ってしまうおそれがあるので、添乗員が直ちに医師を呼ぶ等の措置をする義務があります。言葉の不自由な旅行者が外国において、添乗員にすぎるとは無理もありませんが、添乗員には診療の要否を判断する能力はないので、体調のすぐれない旅行者に付き添う義務はありません。前述の第26条に、「必要な措置を講ずることがあります」とあるのは、保護措置は義務であると同時に、措置を講ずることができる権限でもあり、旅行者が判断能力を失している状態等の場合でも、適切な保護措置を旅行会社が講ずることができるといえるので、そこで発生する費用も、旅行者に請求できることを明示しています。なお、本件ではイタリアですので、母親に娘さんの体調が急変したときのために、フロントへの電話のかけ方と「セルヴィウンドトーレ(serve un dottore)」(医者を呼んで!)と繰り返すようにというメモを渡しておけばベストでしたでしょう。

また、旅行者には、海外での治療には大変な費用のかかることを説明して、「海外旅行傷害保険」を案内し、「安全への担保」とすることが望ましいでしょう。

(曾田)

海外旅行中に怪我や病気になり、添乗員や現地ガイドにサポートを求めてくる旅行者がいます。旅行会社はどこまで対応する義務があるのか、募集型企画旅行の「安全確保債務」について考えてみます。

熱中症で倒れて置いてきぼり

娘とイタリア旅行に参加しました。8日間でイタリア各地を駆け足で回るもので、かなりハードスケジュールだったせいか、帰国日前日、ミラノのレストランで倒れてしまいました。熱中症になっていたようです。しばらくレストランの休憩室のようなところで横になっていてどうか回復しましたが、添乗員さんからは「大丈夫ですか。病院に行きますか」と声をかけられましたが、そこまでは必要ないと断りました。添乗員さんは「後で合流しましよ

新個人型運賃への対応

法務・コンプライアンス室

(監修 弁護士 三浦雅生)

ANA・JALは、国内線においてダイナミックプライス(変動型料金)となる新運賃(個人包括旅行運賃)を20年度4月から導入する方針です。この運賃は空席に連動して運賃額が変動し、発券期限や取消手数料も早期化することから、現在のビジネスモデルの見直しが必要となります。

告知広告と個別認可約款による対応を検討中

JATAでは本年3月に「国内線新IIT運賃対応ワーキングチーム」を設置して検討を重ね、①募集は告知広告で、②取消料は個別認可約款(通称「国内募集型IIT約款」)で、対応することと致しました。その考え方を紹介します。

募集は告知広告で

先ず①です。そもそも旅行業者等は、募集型企画旅行の広告をするときは必要表示事項として8つの事項の表示が義務付けられており(法第12条の7、契約規則第13条)、「旅行者が旅行業者に支払うべき対価に関する事項」として旅行代金もそのうちの二つです。現在は、「個人包括旅行割引運賃(IIT運賃)」を元にあらかじめ旅行代金を設定した募集広告や旅行パンフレット(募集広告を兼ね

た取引条件説明書面)を作成して消費者を誘引するビジネスが定着しています。

ところが新運賃では運賃額も変動することからこのビジネスでは対応できません。あたかもウェブ上で行われるダイナミックパッケージのように、リアルな店舗においてもその場でその時点の新運賃に基づき旅行代金を設定して取引条件説明書面を交付することが求められます。

そこで、旅行代金の表示の無い「告知広告」(必要表示事項を満たしていないので「告知広告」としました。)を活用して消費者を誘引し、興味を持った消費者からの問い合わせがあればその都度、旅行代金を表示した「取引条件説明書面」を交付することで対応が出来ると考えました。とはいえ、告知広告に旅行代金の表示が無ければ消費者にアピール出来ななどの意見も根強く、それでは告知広告には新運賃の下限額と上限額を元に「旅行代金の目安額」を表示しておく、旅行代金は係員にお問い合わせいただく方法により折り合いをつけています。現状の旅行パンフレットでも「〇〇差額を加算」など複雑なものも多く、大きい声では言えないので書きませんがプロでも直ぐに旅行代金を読み取れないものもあります。結局、アイキャッチとなる旅行代金が表示できないのは困るので、それでは「旅行代金の目安額」で代用してしまおうという発想です。その結果、告知広告で興味を持たれた消費者の要望を元にその都度、個別に企画したお客様専用の募集型企画旅行

の取引条件説明書面を交付することになり、その性格は受注型企画旅行契約に近いものとなります。

「取消料」は個別認可約款で

次に②ですが、新運賃は早期に予約可能(「330日前」など)である一方で、発券期限が短い(「予約日+2日以内」など)、早期に取消手数料が旅行業者に課せられるなどの特徴があります。一方、標準旅行業約款の取消料規定では旅行開始日の20日前以降でなければ旅行者から取消料を収受できず、これでは21日前までの旅行契約の解除についてはこの取消手数料は旅行者の負担となってしまう。「21日前まで」の取消手数料については、取消しの原因を作ったお客様にご負担いただくのが妥当でしょう。

そこで、「旅行契約締結後から旅行開始日の21日前まで」の募集型企画旅行契約の解除にかかる取消料は航空券の取消時期の区分に応じた航空券取消手数料の実費とし、20日前以降は航空券取消手数料の額と標準旅行業約款に規定する取消料の上限額とのいずれか大きい額以内の額をツアーの取消料としてお客様に請求させていただく約款(通称「国内募集型IIT約款」)で対応することとしました。

*個別認可申請が可能となる時期等は、別途「JATA速報」にご案内します。

新運賃の活用を

現行のIIT運賃はいわゆる「AIR&ホテル」のものから「スキーツアー」まで広く活用されています。新運賃はより機動的な旅行代金の設定も可能になるようです。新運賃を上手く活用して、やっぱりツアーが良いと消費者から支持を受けられるように育てていきたいものです。(堀江)

事務局便り

8月の出入国者数(速報値)

出国日本人数は3.7%増の210万9600人

日本政府観光局(JNTO)が9月18日に発表した速報値によると、8月における出国日本人数は前年同月比3.7%増の210万9600人を記録しました。9月からの4カ月間における伸び率が前年同期比2%以上であれば、2019年の出国日本人数は2000万人の舞台を突破することになります。

一方、今年8月における訪日外客数は前年同月比2.2%減の252万0100人にとどまり、8月までの累計では前年同期比3.9%増の2214万4900人でした。

日本政府観光局(JNTO) 平成31年9月18日 (単位:人)

月	訪日外客数			出国日本人数		
	平成30年	平成31年	伸率(%)	平成30年	平成31年	伸率(%)
1 Jan.	2,501,409	2,689,339	7.5	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297	2,604,322	3.8	1,390,518	1,534,792	10.4
3 Mar.	2,607,956	2,760,136	5.8	1,807,063	1,929,915	6.8
4 Apr.	2,900,718	2,926,685	0.9	1,356,679	1,666,546	22.8
5 May	2,675,052	2,773,091	3.7	1,383,847	1,437,927	3.9
6 Jun.	2,704,631	2,880,041	6.5	1,421,649	1,520,991	7.0
7 Jul.	2,832,040	*2,991,200	*5.6	1,557,980	1,659,167	6.5
8 Aug.	2,578,021	*2,520,100	-*2.2	2,033,435	*2,109,600	*3.7
1~8 Jan.-Aug.	21,309,124	*22,144,900	*3.9	12,374,898	*13,311,100	*7.6

◆注1: 出典:日本政府観光局(JNTO)
 ◆注2: 平成30年(2018年)は確定値、平成31年(2019年)1~8月は暫定値、*部分は推計値。
 ◆注3: 訪日外客数及び印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。
 ◆注4: 訪日外客とは、国籍に関わらず(法務省集計による)外国人(正規滞在)である。日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人(特上陸客等)を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

●JATA業務予定表10月11日~11月30日

※予定表は変わることがあります。

本部・支部の委員会(予定)

10月16日	総務・消費相談合同委員会	中部支部
10月16日~17日	消費者相談委員会持ち出し会議	九州支部
10月18日~19日	消費者相談委員会	関西支部
10月16日	海外旅行セミナー(盛岡)*仙台空港利国際化用促進協議会	東北支部
10月17日	幹事会	東北支部
10月28日	仙台空港 成田線セミナー	東北支部
10月18日	広域周遊観光促進会議	九州支部
10月18日	空港委員会	中部支部
10月24日	幹事会	中四国支部
10月24日	幹事会	中部支部
10月25日	幹事会	関東支部
10月25日	法制委員会	本部
10月25日	TEJ沖縄開催地連絡協議会(TEJ2019会場内)	沖縄支部
10月25日	研修・試験委員会	本部
10月29日	実務委員会	九州支部
11月6日	総務委員会(外来種駆除活動)	関東支部
11月12日	海外旅行委員会	九州支部
11月12日	インバウンド委員会(ユニークベニュー視察)	関東支部
11月13日	海外旅行委員会	中部支部
11月13日	国内旅行委員会	九州支部
11月14日	国内訪日・地域振興合同委員会	中部支部
11月15日	消費者相談委員会	関西支部
11月17日~20日	幹事会(バンコク)	東北支部
11月18日	幹事会	北海道支部
11月19日	研修委員会	中部支部
11月20日	幹事会	沖縄支部
11月20日~21日	国内旅行委員会(五島視察研修)	関東支部
11月29日	法制委員会	本部

●JATA主催・共催の研修・セミナー等の活動

※セミナーの詳細は、JATAホームページの「JATAが主催・共催するセミナー研修10月および11月」、「JOTCプランナーのためのセミナー」よりご参照ください。なお、JATA正・協力会員限定セミナー、又は申込受付を終了したものもありますので、ご了承ください。

10月13日	総合旅行業務取扱管理者試験(8都市)	本部
10月15日	旅行事業者のためのテレワーク・補助金活用セミナー	本部
10月16日	海外旅行セミナー(盛岡)	東北支部
10月16日	食と農の現地研修	北海道支部
10月17日	苦情対応セミナー(札幌)	本部
10月17日	国内募集型IT約款説明会(東京)	本部
10月19日	JATA環境保全活動	沖縄支部
10月22日	クルーズ販売セミナー	九州支部
10月24日~27日	ツーリズムEXPOジャパン2019大阪・関西	本部
10月25日	旅行業界研究セミナー(T-EXPO内)	関西支部
10月26日	自然環境保護活動「藤前干潟クリーン大作戦」	中部支部
10月29日	八相会	中部支部
10月下旬~11月中旬	総合・国内旅程管理研修	本部
10月29日	秋季公正競争規約説明会	北海道支部
11月1日	海外教育旅行セミナー(沖縄)	沖縄支部/本部
11月2日	海外教養講座(沖縄旅フェスタ会場内)	沖縄支部/本部
11月7日	苦情対応セミナー(福岡)	本部
11月13日	苦情対応セミナー(仙台)	本部
11月15日	コンプライアンスセミナー	東北支部
11月17日~18日	鹿児島空港国際線フェア	九州支部
11月19日	海外教育旅行セミナー(札幌)	本部
11月20日	苦情対応セミナー(静岡)	中部支部
11月20日	景品表示法管理担当者向公正競争規約説明会	東北支部
11月21日	苦情対応セミナー(名古屋)	本部
11月21日	国内募集型IT約款説明会(大阪)	本部
11月22日	苦情対応セミナー(北陸)	中部支部
11月下旬	旅行サービス手配業務取扱管理者研修	本部
11月28日	苦情対応セミナー(東京)	本部

15大学42人の学生が会員企業22社へ 2019年度インターンシップを実施

JATAは9月6日から18日まで、会員企業の協力により「2019年度インターンシップ」を実施しました。今年度は、15大学から42人の学生が参加し、学生を受け入れた旅行会社は22社を数えています。プログラムへの参加を前に、JATAで行われた事前説明会では、観光庁観光産業課の小熊弘明参事官(観光人材政策担当)が「将来の観光産業を担う若者の皆さんへ」と題して講演を行ったほか、JATAの越智良典理事・事務局長と日本大学国際関係学部国際総合政策学科の矢嶋敏朗准教授が講義を行っています。



プレゼンテーションを行う
観光庁産業課の小熊参事官

米作り、二千年にわたる大地の記憶～ 菊池川流域「今昔『水稲』物語」(熊本県)



菊池川流域に稲作とともに栄えた 人々の文化

熊本県北部を流れる菊池川は、阿蘇外輪山を源流とし、有明海に注ぐ延長71キロに及ぶ河川です。2000年前から稲作が行われていたこの流域では、弥生時代から米作りを可能にした先人たちの叡智の結晶により、文化も育まれ、日本遺産に登録されました。



秋になると番所地区の棚田をヒガンバナが彩ります



玉名市で毎年11月に開催される大儀祭り



今でも現役の御宇田井手



大和朝廷が重要拠点とした鞠智城

先人の土地利用が
豊かな文化をもたらす

菊池川流域で始まった稲作は豊かな水流を活かし次第に発展し、8世紀頃には「条里制」と呼ばれる土地区画制度により、計画的な米作りが始まります。これは一辺109メートル四方の基盤目状の水田で稲作を行ったもので、その区画は現在でも見られます。流域には米で富を得た豪族の古墳が密集し、大和朝廷もこの地を重要拠点として、古代の軍事補給基地である鞠智城きくちが建てられました。

商人らが建てた芝居小屋「八千代座」は賑いを生み、文化を育んで行ったのです。

観光客目線でPRを



八千代座には坂東玉三郎も出演



菊池渓谷

菊池川流域の玉名市、山鹿市、菊池市、和水町は古墳群や酒蔵など、個々に観光素材を有していますが、「日本遺産認定を通して相互に連携し、文化財のより有益な活用を図ろうと考えた」と協議会。現在の観光の拠点は山鹿市の八千代座や菊池渓谷などです。さらなる誘客に向け、福岡、熊本都市圏在住の20～30代家族、海外は香港・台湾の30代女性をターゲットに、ホームページ上にモデルコースを掲載し、アピールに努めています。旅行会社に対してはセールスツールなどを作成し、商品造成に向けた販売促進を行っています。

いく考えです。「観光客目線でPRを展開していく。日本遺産にほかのキラコンテンツと組み合わせるなど、テーマをしっかり立てて商品化を図りたい」としています。



オスマン帝国の古都から訪れる 湖上の町

ギョルヤズはイスタンブールからマルマラ海を渡った対岸にあるウルアバト湖の、その湖上に浮かぶ村です。建設は古代ギリシャ時代。現在は水と野鳥の風光明媚な景観で知られ、日本旅行業協会(JATA)の「ヨーロッパの美しい村30選」に名を連ねています。



紀元前6世紀頃の歴史を遊ることができるギョルヤズ(古代名アポロニア)



ブルサ周辺の名物イスケデル・ケバブ



ブルサを拠点に夕日を楽しむことも



ギョルヤズは野鳥の楽園

歴史豊かな野鳥の島

ギョルヤズは古代ギリシャ時代にはアポロニアと呼ばれ、オリーブの集積地として栄えた素朴な村です。島は1時間もあれば1周できてしまうほどの規模ですが、のどかな町並みのなかに古代ギリシャ・ローマ時代の遺構が残り、また橋で繋がれた対岸の村の丘、ザムバク・テペには4000人を収容したといわれる古代劇場跡など、トルコならではの長い歴史が息づいています。

またこの島はトルコ国内でも有数の野鳥の島として知られ、ペリカンやコウノトリなどの野鳥が棲むバードウォッチングのポイントとなつていきます(ラムサール条約にも登録)。

世界遺産ブルサを拠点に 主都周辺をじっくり周遊

「ギョルヤズへは、古都ブルサを拠点とするのが効率的」とトルコ共和国大使館・文化広報参事官室の担当者が語るように、両町村

の距離は約35キロほど。ギョルヤズの宿泊施設は小さな民宿程度ですが、トルコ第4の都市ブルサにはツアーの規模やニーズに応じた施設が揃います。

何よりブルサはオスマン朝の最初の首都で、「オスマン帝国発祥の地ブルサとジユマルクズック」として世界遺産に登録されています。この街を拠点とすることで、オスマン朝時代の建物が残る村ジユマルクズックや、キリスト教史上初の全教会規模の会議「ニカイア公会議」が開かれた町イズニクを訪れることも可能に。担当者は「イスタンブールからマルマラ海を渡る橋が完成し、ブルサへも訪れやすくなった。イスタンブールとその周辺の歴史古都をつぶさに巡る旅に目を向け、新たな切り口のトルコ商品の造成を」と語っています。



約700年前のオスマン朝の民家が保全されているジユマルクズック



ブルサのシンボル[緑の霊廟]
(イエシル・トルベ)

人気映画のロケ地で注目の象山映画村 若年層掘り起しの新たな観光資源に

日本春秋旅行と春秋航空日本、寧波映画文化管理委員会象山映画村開発は今年8月、日本の旅行会社などを対象に寧波市象山映画村への視察旅行を実施しました。

高まつており、広く寧波の観光資源や産品を積極的にアピールしていくことで、日本人旅行者の誘致拡大を図っていきたい」と説明しています。

中国でもトップクラスの映画撮影所

日本春秋旅行の鄧鉄輝・社長補佐兼アウトバウンド部本部長は、視察旅行について、「日本でも人気を集めている映画のロケ地になるなど、象山映画村への注目が

2005年にオープンした象山映画村は、約73ヘクタールという広大な敷地に、武侠天地、民国市街地、江湖小鎮、星夢工場など

のテーマエリアをもつ、中国国内でもトップクラスに入る映画の撮影所です。様々な時代や場所をリアルに再現したオープンセットでは、中国の人気テレビ番組や大作映画などのロケが頻繁に行われています。

目指す動きも進む中、中国旅行市場における若年層の需要開発などにも貢献する新たな観光資源としても、象山映画村の存在が改めてクローズアップされてきています。

また、西安でも「キングダム」の聖地を巡る現地発着型ツアーを企画する動きも出てきました。

今年4月に公開されて話題を集めた日本映画の「キングダム」も象山映画村をロケ地として撮影されており、『週刊ヤングジャンプ』で連載中の同名コミックスの人気の高いことから、「キングダム」ファンにとっては象山映画村が「聖地的なスポット」として注目されつつあるようです。

現代の作品もツアー企画のヒントに

日中間で青少年交流の拡大を

現代の作品もツアー企画のヒントに活用していただきたい」と呼びかけています。



新たな観光スポットとして注目される象山映画村



今年8月に実施された研修旅行の参加者の皆さん



海洋漁業の発祥地で商港としても栄えた石浦古鎮



明代に造られた天一閣は現存する中国最古の書庫です



航海に出る商人が無事を祈るために集ったという慶安會館

中国駐東京観光代表処

2020年1月より掲載開始

申込受付中!!



旅行・観光業界 就職.com

申込受付中 <https://www.mda.ne.jp/job-tourism/>

株式会社ジャタが運営し、一般社団法人日本旅行業協会(JATA)が協力する企業情報サイトです。

ここがポイント!

ポイント1



旅行・観光業界に特化した企業情報サイトです。

ポイント2



旅行・観光業界に興味がある学生、旅行・観光業界での経験がある社会人が登録しています。

ポイント3



10,000円までご利用可能です。(最長12ヶ月間)

ポイント4



企業情報の写真や文章は、自由に変更できます。

ポイント5



観光系学部の学生や旅行・観光業界に興味のある学生が、毎年1,000名以上利用しています。

ご利用料金

■ 基本プラン ¥10,000(税別)

▼ 機能

- 企業PR欄 (掲載記事の写真や文章は自由に変更できます)
- 企業データ (会社概要や自社サイトURLの掲載ができます)
- 採用HPへのリンク (専用ページや外部サイトへの移動ができます)

▼ 掲載期間

2020年1月1日～2020年12月31日(最長12ヶ月間)

▼ 早割キャンペーン特典

2019年11月30日までのお申込に限り、

- 掲載は2019年12月1日開始とする(原稿が揃い次第)
- ネットDM配信プレゼント(1回まで)

「JATA 旅行・観光業界 就職セミナー」参加申込書にて、「旅行・観光業界 就職.com」基本プランのみお申込の場合、本申込書によるお手続きは不要です。

■ オプション [ネットDM] ¥10,000(税別)

旅行・観光業界 就職.com登録者全員に、ネットDMを1回配信(要予約)

■ オプション [バナー広告] ¥30,000(税別)

旅行・観光業界 就職.comトップページに、貴社バナー広告を掲載[1ヶ月間]

企業情報ページ

企業情報ページには、写真を自由に織り交せて企業のPRを掲載できます。



※イメージ画像

お問合せ

旅行・観光業界 就職.com 事務局 メディア総研株式会社

東京都千代田区有楽町2-10-1 E-mail: jata-navi@mda.ne.jp TEL: 03-6206-3030 月曜日～金曜日(祝日除く) 9:30～18:00